

大地震が発生したらまず自分の身を守る  
揺れが収まったら真っ先に火の始末で火災防止

2018年6月20日発行  
柳谷戸支隊 情報・広報班



**7月1日（日）は柳谷戸支隊の防災訓練！（雨天中止）**

災害発生時に速やかに行動するには  
日頃から防災機材・備品等に慣れておくことが大切です。

今年も防災訓練の夏がやってきました。各支隊で開催するこの訓練と秋に自治会全体で開催する総合防災訓練をセットにして毎年繰り返して練習してきましたが、見て触れて動かすことが出来たからといっても一年に一回の経験です。同じ内容でも繰り返し練習することが大切です。今年も昨年と同様に柳谷戸支隊（小川4丁目自治会員）の皆さん全員に防災訓練を体験して頂くことにしました。「東京くらし防災」の冊子を配りますので、ぜひ参加してください。

災害用伝言ダイヤル171の使い方も練習します 携帯電話を持参してください

1. 開催日時： 2018年7月1日（日）午後1時より3時
2. 開催場所： 「柳谷戸公園」（柳谷戸支隊の『一時(いっとき)避難場所』です）
3. 訓練内容：
  - 1) スタンドパイプによる放水訓練（消防署員指導）
    - ① 消火栓の開閉、② 状況確認・伝達、③ ノズル操作（放水）
  - 2) 訓練用消火器による放水訓練（消防署員指導）
  - 3) 防災倉庫備品の使用訓練
    - ① 簡易トイレ、② リヤカー・担架・車椅子、③ 発電機・投光機
  - 4) 災害用伝言ダイヤルの使用訓練

**『つぎの配慮は防災対策として、なぜ必要なのか』のテスト**

どんな事柄でも「もし災害が生じたら」と考えると「どう配慮すべきか」が決まると思います。「包丁は使ったらすぐ収納」は、「地震発生時の怪我防止」東京防災 p021,くらし p35 につながります。

1	下の①～⑥はなぜ必要なのかを考えてみてください。			
	①カーテンは閉めて寝る。	東京防災 p022 くらし p30	④棚の上段には軽くて柔らかい物を収納する。	くらし p34
	②日用品は多めに買い置きする。	東京防災 p092 くらし p47	⑤冷蔵庫は適度に満杯にしておく。	東京防災 p093 くらし p58
	③公衆電話の使い方を子供に教えておく。	東京防災 p129 くらし p77	⑥寝床に入って周囲を見渡す。	東京防災 p102 くらし p28

解答例；①割れたガラスの飛散抑制。②「日常備蓄」の基本。③公衆電話は比較的つながり易い。④収納品落下時の怪我防止。⑤冷蔵庫は食料品備蓄庫。⑥転倒や落下で押し潰されないか確認。右列にある東京防災や東京くらし防災のページを読んで参考にしてください。